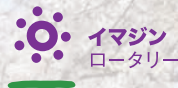


Rotary



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2023/APRIL

4

月信 Vol.10

## CONTENTS

4月は環境月間です。  
環境について考えてみましょう。…………… 2

国際ロータリー第2520地区  
2022-2023年度ガバナー 天沼 久純

環境月間によせて …………… 3

～自然環境保全に資する「漆の植樹」～

仙台奥羽ロータリークラブ 会長 林 宙紀

2023-2024年度地区チーム研修セミナー、  
会長エレクト研修セミナー開催報告 …………… 4

次期代表幹事 横山 昭一(仙台宮城野RC)

インターシティミーティング報告 …………… 5

仙台東ロータリークラブ創立60周年記念式典  
並びに祝賀会開催報告 …………… 6

第4回全国ローターアクト委員長及び  
ローターアクト代表合同会議のご報告 …………… 6

第2232地区(ウクライナ)よりお礼状 …………… 7

「ピースフル奨学生」について …………… 8

奨学生レポート…………… 8

新入会員紹介・退会会員報告・寄付報告・  
2022-2023年度行事予定表 …………… 9

編集後記…………… 10



## 4月は環境月間です。 環境について考えてみましょう。

国際ロータリー第2520地区  
2022-2023年度 ガバナー

天 沼 久 純  
Hisazumi Amanuma

会員の皆様お元気でお過ごしでしょうか。

皆様のご協力により地区の行事は順調に遂行されています。2月18日の第7分区IMを皮切りに各分区のIMが順次開催されます。IM、周年行事等で皆様とお会いできることを楽しみにしております。どうぞよろしく願いいたします。

今月のテーマは「環境」です。

地球温暖化、まさに誰もが実感していることだと思います。サンマが捕れなくなった、三陸沿岸でトラフグが捕れる、氷河の縮小、海面上昇による高潮の発生、酷暑の夏、豪雨災害、雪不足のスキー場。地球温暖化は人類存続に関わる深刻なリスクとなっています。

気候変動問題について、国際社会は一体となり2020年以降の温室効果ガス排出削減を目的として、2015年パリ協定を採択しました。歴史上初めて、すべての国が参加して取り組むことが決定しました。そして2015年9月の国連サミットで採択されたSDGsは貧困・飢餓、環境問題、経済成長、ジェンダーなどの幅広い課題を網羅した世界共通の目標です。パリ協定で定められた目標を達成することは結果としてSDGsの目標達成につながります。

第7分区のIMでは、一般社団法人SDGsとうほく代表理事の紅邑晶子氏による基調講演「ロータリークラブにおけるSDGsの取組」がありました。まさに、時宜にかなった講演でした。地元企業の取り組み例を挙げた講演は大変参考に

なりました。

5月27日から開催されるメルボルン国際大会でも、シャトルバスの提供を減らし移動には公共交通機関を利用してもらうよう無料パスを提供する、デジタルツールを活用して紙の使用を節約する、使い捨てのプラスチック容器を最小限に抑えるため会場周辺にウォータークーラー（冷水器）を設置する、など環境に配慮した取り組みがされます。

私たちも環境について考え、そして行動しましょう。

一方で、ロシアによるウクライナ侵攻のように、すべてを否定したような事態が起きています。環境破壊にとどまらず、人という最も尊い生命を殺傷している事実に胸が痛くなります。私たちひとり一人が努力を積み重ねて取り組み、「環境」を守っていかなければなりません。ロータリーの奉仕を通して、微力ながら役に立ちたいと思います。

2月6日、トルコ・シリアでマグニチュード7.8の大地震が発生し、5万人を超える方々が亡くなっています。私たち第2520地区では、ガバナー会と連携を取り、早速支援を致しました。ロータリー財団の災害救援基金へDDFを10,000ドル寄贈し、各クラブの皆さんには1人1,000円を目途に寄付をお願いしました。その義援金はガバナー会で取りまとめて被災地区に送金する予定です。

皆様のご協力に感謝し、被災地区に平穏な環境が戻ることを切に願います。



## 環境月間によせて

～自然環境保全に資する「漆の植樹」～

仙台奥羽ロータリークラブ 会長 林 宙紀

### 【URUSHI PROJECT】

仙台奥羽ロータリークラブでは、奉仕活動において重視する「3つの柱」として、「自然環境の保護」「第一次産業の振興・育成」「学び（教育）の促進」を掲げています。

これらを包括する基幹的奉仕活動として『URUSHI PROJECT』を立ち上げました。漆の「植樹」「樹液採取」「伐採・木材利用」「再植樹」というサイクルを通じ、「自然環境保護」「林業と漆工芸の振興・育成」「日本の伝統文化に関する学びの提供」の実現を目指しています。国産漆の約8割が岩手県の浄法寺で生産されていることから、第2520地区に属するクラブの事業としてふさわしい樹種であることも、漆を選んだ大きな理由です。また、2018年に文化庁より「国宝や重要文化財の修復にはすべて国産漆を使う」との通知が出され、国産漆の増産が急務となっていることも背景にあります。

漆には、「再生可能な資源である」「CO<sub>2</sub>の削減・里山の保全に資する」「排水等が生じず環境負荷が小さい」など、自然環境保全において優良な側面を有し、SDGsの概念に合致する点も多くあります。また、特用林産物である漆は、農地に植樹することも可能です。当クラブでは、農地保全を目的に耕作放棄地などの草刈りを実施する『耕作放棄地美化プロジェクト』も実施していますが、これは漆の植樹地の調査・検討も兼ねた活動になっています。

### 【持続可能な事業とするために】

2022年11月13日、会員の知人より土地をご提供いただき、丸森町筆甫地区にて第一回植樹を実施しました。植樹に携わるとやはり愛着が湧くもので、植樹に参加した会員は皆、樹液の採取がすでに待ち遠しい様子でした。植樹した213本の苗がすべて、樹液採取まで無事に育つよう見守りつつ、少しずつでも漆の植樹地を増やしていきたいと考えています。

一方、植樹から樹液採取までは10～15年を要し、その間、年に2～3回の草刈りなど一定程度の管理が必要となります。植樹地が増えることは嬉しいことですが、すべての植樹地を当クラブだけで管理すること

は困難です。植樹地を増やすうえでは、各地域の住民の皆様が植樹・管理の主体となり、当クラブでそのサポートをする、という形が望ましいものと考えています。すなわち、地域にお住まいの皆様との協力体制をいかに構築するかが、URUSHI PROJECTを持続可能な事業にするための最大の課題です。

こうした課題はあるものの、漆の植樹は自然環境保全を含む様々な社会的効果をもたらす可能性を秘めた、極めて魅力的な事業です。願わくは、第2520地区内のクラブの皆様にも、漆の植樹を奉仕活動の一つとしてご検討いただければ幸いです。

第2520地区は、全国でもとりわけ自然が豊富な地区であると認識しています。漆の植樹に限らず、様々な取組を通じ、当地区が自然環境保全において全国をリードする地区となることを願っています。



畑地だった場所に1.5mの間隔を測りながら漆を植樹



樹液が採れる大きさまで成長するのは10～15年後

## 2023-2024年度地区チーム研修セミナー、 会長エレクト研修セミナー開催報告

次期代表幹事 横山 昭一 (仙台宮城野R C)

### 地区チーム研修セミナー

2023年2月23日(木・祝)にホテルメトロポリタン仙台で、56名の参加をいただき地区チーム研修セミナーを開催させて頂きました。

コロナウイルス感染症が落ち着きを見せ、3年ぶりに米国フロリダ州オーランドで国際協議会が開催され、森川昭正ガバナーエレクトも5日間の研修に参加されました。

セミナーでは、天沼久純ガバナーのご挨拶の後、基調講演ではゴードン・R・マッキナリー次期国際ロータリー会長が掲げるテーマ「世界に希望を生み出そう」についてのビデオメッセージ放映を交えながら、森川ガバナーエレクトより「CREATE HOPE in the WORLD」についての活動方法を具体的に発表していただきました。

休憩をはさんで、鈴木俊一次期地区研修リーダーから地区で開催する研修及びローターアクトについて、また菅原裕典2021-22RI研修リーダーから森川年度で初めて誕生する委員会、DEI推進についてお話を頂きました。

最後に佐藤剛ガバナーノミニエからご挨拶を頂き閉会となりました。

ご参加の皆様にはご不便をおかけし、また不手際もございましたが、ご容赦いただければ幸いです。



森川昭正ガバナーエレクトの基調講演

### 会長エレクト研修セミナー

2023年3月5日(日)13時より、ホテルメトロポリタン仙台にて109名の皆様のご参加をいただき「会長エレクト研修セミナー(PETS)」を開催いたしました。

森川ガバナーエレクトの開会点鐘で始まり、天沼久純ガバナーよりご挨拶を頂戴した後、次期国際ロータリー会長テーマ「CREATE HOPE in the WORLD」-世界に希望を生み出そう-と題し、森川ガバナーエレクトの基調講演となりました。

その後、日本事務局の中井啓介事務局長、寺島加奈クラブ・地区支援室アシスタントコーディネーターより国際ロータリーからのサポートと題してご説明を頂きました。

休憩をはさんで、高橋孝一次期国際奉仕委員長より「国際奉仕と平和について」、菊地茂樹次期ポリオプラス委員長より「ポリオ根絶について」、小野寺則雄ロータリー財団委員長より「財団委員会について」お話を頂きました。



グループに分かれてディスカッション

続いて、各クラブの会長エレクトが15グループに分かれ、RLI方式のグループディスカッションを実施、ファシリテーターは次期ガバナー補佐の皆様、アドバイザーとして次期RLI委員会の皆様にご協力いただきました。DEI推進、メンタルヘルス、そして女兒のエンパワメントを支援するには、というテーマにて各テーブル時間終了まで大変盛り上がっていました。

最後は鈴木俊一次期地区研修リーダーより講評をいただき閉会となりました。

## 第7分区 インターシティミーティング報告



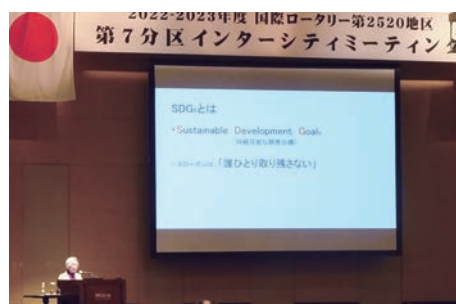
IM実行委員長 秋元 俊通 (仙台西RC)

2023年2月18日(土)ウェスティンホテル仙台にて、仙台西RCをホストクラブとして第7分区IMを開催しました。講師の紅邑晶子氏、ご来賓の天沼久純ガバナー、鈴木俊一直前ガバナー、藤村祐介代表幹事をはじめとして、在仙11クラブから110名の登録をいただきました。今回のテーマは、2015年に国連で提唱されちょうど折り返しの本年に相応しい「SDGsとロータリー」としました。

基調講演では、(一社)SDGsとうほく代表理事の紅邑晶子氏から「ロータリークラブにおけるSDGsの取り組み」について全47枚に及ぶスライドを用いてお話いただきました。まず、SDGsの17の目標と169のターゲットについて解説があり、17番目の目標にある「パートナーシップで目標を達成しよう」では、国と国との関係だけでなく企業や自治体、NPOやNGO、大学などの研究者そしてもちろん我々ロータリークラブも協働しようと話されました。特に心に残ったのが、「今までロータリークラブが行ってきた各種の奉仕活動の図り直し(はかりなおし)」という言葉でした。SDGsの観点から、我々の奉仕活動が、国際的にどう評価されているのかを改めて考える機会になるかもしれないと強く感じました。

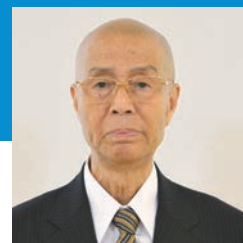
その後、各クラブ代表者から奉仕活動の紹介と、それらがSDGsのどの目標に合致しているのかなどについてお話をいただきました。7分間の短い持ち時間でしたが、パワーポイントを多用されたり、思わぬような奉仕活動をご紹介いただいたり、新鮮な感動をいただきました。発表いただいた皆様に感謝申し上げます。

今回は感染防止のためグループディスカッション方式を取り入れることができず、またIMにとって大切な親睦を育む懇親会も企画できなかったことが残念でした。



紅邑晶子(べにむらあきこ)氏の基調講演

## 第3分区 インターシティミーティング報告



IM実行委員長 宇津野 弘人 (花泉RC)



クラブより活動報告

IMテーマ：ウィズコロナ 伸ばそう絆と奉仕  
日時：3月4日(土) 14:00 開会  
場所：花と泉の公園

7年ぶりに花泉クラブが主催した第3分区IMは、天沼久純ガバナーはじめ10クラブから約60名のロータリアンの出席をいただきました。

第1部では各クラブから近況報告をしていただきました。コロナ禍の中、各クラブとも活動に苦慮したようです。気仙沼南RCが声掛けしてロータリーデーに行った合同海岸清掃活動など、各クラブより創意工夫した活動の報告がありました。

今年度も後半に入りましたが、陸前高田市で開催される全国植樹祭でのRC植樹祭、合同例会開催等、「春の兆し」を感じました。天沼ガバナーからは、「これからはウィズコロナで会員増強を一番に、元気に活動を」と講評をいただきました。

第2部ではIMテーマ「ウィズコロナ 伸ばそう絆と奉仕」のもと、一関保健所の木村博史所長から「最近の新型コロナウイルス感染症の現状について」の講演をしていただきました。コロナに感染しないためには「守るためにも感染予防は大事」との有意義な講演となりました。

次回大船渡市での再会を楽しみに、盛会裏に閉会いたしました。

コロナ感染予防のため懇親会の開催は控えましたが、いわて牛牛、あんこ餅、地酒など花泉町の名産をお土産にし、おもてなしの気持ちを伝えました。

## REPORT

## 仙台東ロータリークラブ創立 60 周年記念式典 並びに祝賀会開催報告

仙台東ロータリークラブ 会長 遠藤 慎一



歴代クラブ会長へ感謝状贈呈。左端は遠藤慎一現会長



祝賀会でのカルテット

東日本大震災より丸 12 年目を迎えた 3 月 11 日(土)、仙台東ロータリークラブ創立 60 周年記念式典をホテルメトロポリタン仙台にて開催致しました。ガバナー天沼久純様を始め在仙すべてのパストガバナーの皆様、森川ガバナーエレクト、そして姉妹クラブである宇和島 RC・竜ヶ崎 RC 並びに地区内 RC より多数の皆様のご参加をいただきまして総勢 119 名にて式典・祝賀会を執り行う事が出来ました。

記念事業としては津波で被害を受けた名取市における海岸林再生プロジェクトを担ってこられた、公益財団法人オイスカ様、名取市海岸林再生の会様に対して、活動資金を寄付いたしました。

また、記念講演では (株)産業タイムズ社会長泉谷渉様をお迎えし、日本再生のラストチャンスともいえる半導体業界について解説いただきました。

その後の懇親会では、当クラブ亀井淳一会員によるカルテット演奏もあり、すべてが手作り感あふれる和やかな時間をロータリアン一同過ごすことができました。ご出席頂きました皆様には大変感謝申し上げます。

## 第 4 回全国ローターアクト委員長及び ローターアクト代表合同会議のご報告



ローターアクト・RYLA委員会 委員長 早坂 竜太 (古川東 RC)

- 日時：2023 年 2 月 19 日 (日) 14:00 ~ 16:45
- 会場：AP 東京八重洲 (対面 + Zoom ハイブリッド開催)
- 当地区からの会場出席者：ガバナーエレクト 森川昭正、国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構理事 松良千廣、地区 RA・RYLA 委員長 早坂竜太、同副委員長 小野智哉 (敬称略)

この会議は、RAC の財団プログラムへの参加を推進する主旨で開催されました。

2019 年の規定審議会において RAC の RI 加盟が承認され、年齢制限が撤廃されたこと、2022 年 7 月 1 日より RAC の人頭分担金徴収が開始され、グローバル補助金プロジェクトで援助国側提唱者や実施国側提唱者になることが可能となったことが背景にあります。

当日は、R 財団地域コーディネーター補佐の高橋茂樹氏より、「R 財団の基礎概略」についてのお話があり、アーチ C、クランフの功績と想い、寄付の種類と実績、財団プログラム等について学びました。

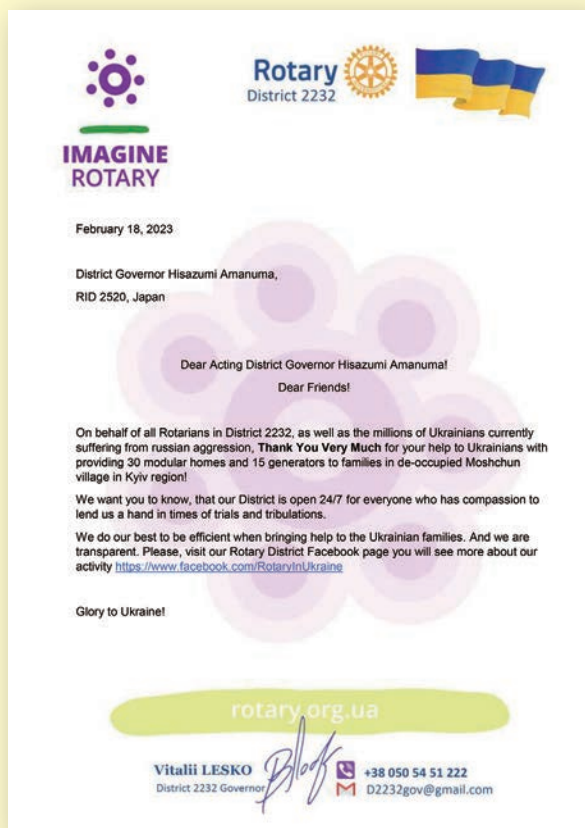
また、マリアナ RAC から来日した Robbie Gerrie Bautista さん (ロビーさん) より、政府補助金を活用した「薬物防止キャンペーン」の実施をはじめ積極的な活動の紹介があり、活発な意見交換がなされました。会員数 15 名のクラブによる精力的な活動に大いに刺激を受けました。

さらに、第 2660 地区宮里唯子ガバナーから「RAC の財団プログラムの理解と参加の推進」、同地区の大阪東 RAC 王前雪子会長から「グローバル補助金への挑戦」と題したお話があり、両氏のパワフルで前向きな言葉に圧倒されるほどのパワーを頂きました。



Robbieさんの話を聞く参加者

# ロータリー災害救援補助金を活用した支援に対して、 第2232地区(ウクライナ)よりお礼状を頂きました



2023年2月18日  
第2520地区ガバナー 天沼久純様

親愛なる天沼久純ガバナー  
親愛なる友人

第2232地区のロータリアンを、そして現在ロシアによる侵略に苦しんでいる何百万人ものウクライナ人を代表して、30棟のモジュラーハウスと15台の発電機をキーウ地区(モシュチュン村)に支援して頂いたことに感謝いたします。

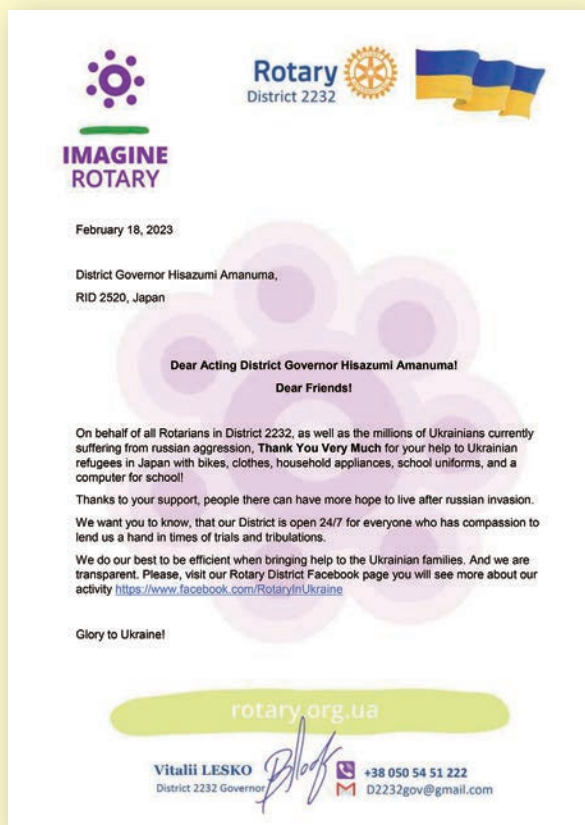
試練や苦難の時に支援してくださる方々に、私たちは年中無休で対応いたします。

私たちは、ウクライナの家族に支援を提供する際には、効率的になるよう最善を尽くしています。私たちは公明正大です。

私たちの地区のFacebookページにアクセスしてください。私達の活動についてもっと知ることができます。<https://www.facebook.com/RotaryInUkraine>

ウクライナに栄光あれ

第2232地区ガバナー Vitalii LESKO



2023年2月18日  
第2520地区ガバナー 天沼久純様

親愛なる天沼久純ガバナー  
親愛なる友人

第2232地区のロータリアンを、そして現在ロシアによる侵略に苦しんでいる何百万人ものウクライナ人を代表して、日本にいるウクライナ難民に、自転車、衣類、家電製品、制服、学校用のコンピューターを提供していただいたことに感謝いたします。

あなた方の支援のおかげで、人々はロシアの侵略後も生きる希望を持てるようになりました。

試練や苦難の時に支援してくださる方々に、私たちは年中無休で対応いたします。

私たちは、ウクライナの家族に支援を提供する際には、効率的になるよう最善を尽くしています。私たちは公明正大です。

私たちの地区のFacebookページにアクセスしてください。私達の活動についてもっと知ることができます。<https://www.facebook.com/RotaryInUkraine>

ウクライナに栄光あれ

第2232地区ガバナー Vitalii LESKO

REPORT

「ピースフル奨学生」について



新宮ツアーにピースフル奨学生も参加



左から筆者(佐々木一十郎)、高剛健さん、アリウンサイハンさん、郷内知明会長、新山隆宏幹事

名取ロータリークラブ  
国際奉仕委員長 佐々木 一十郎

名取ロータリークラブでは本年度ロータリー財団地区補助金の採択を受けて、「平和とかけ離れた紛争がある度に虚しさを感じるなか、将来を担う若者たちが国を超えて交流することでグローバルな世界観を持ち、互いに容認し合い、平和を強く願う心が育つよう」願いを込めて、クラブ独自の「ピースフル奨学制度」を作りました。これは奨学生二人に毎月5万円を支給する事業です。名取市内で留学生を受け入れている仙台高等専門学校名取キャンパスと尚絅学院大学に呼びかけ、9月に面接し、各校1名ずつ奨学生を認定しました。仙台高専生産システムデザイン工学専攻科在籍、色彩に関心を持ちインテリアデザイナーを目指すモンゴル出身のビャンバフ・アリウンサイハンさんと、尚絅学院大学人文社会学科在籍、映像技術に関心を持ち、名取市に伝わる「名取老女」の映像化に取り組んでいる中国出身の高剛健(こうごうけん)さんです。二人ともとても優秀な学生で、月1回の例会出席のほかに、当クラブの姉妹クラブである新宮RC(和歌山県)との交流会にも同行し、日本の歴史・文化に触れる貴重な体験をするなど積極的な活動を行っており、将来は両国との架け橋になってくれることと期待しております。

奨学生レポート

2020-2021-2022-2023年度  
ロータリー財団グローバル補助金奨学生

工藤 敬

岩手県出身。アメリカ国立衛生研究所(NIH)で卵巣がんにおける新規治療戦略を研究。  
ホスト地区: 第7620地区(アメリカ・メリーランド州)  
ホストRC: Metro Bethesda RC

ご無沙汰しております、アメリカ国立衛生研究所(NIH)に留学中の工藤です。

渡米し早いもので2年が過ぎました。今年、メリーランド州はかなり暖冬でほとんど雪も降らず、車の運転にもあまり困ることなく過ごすことができております。これくらいの暖かさが続けば、あと1か月ほどでワシントンD.C.の桜でお花見もできるのではないのでしょうか。留学は3年間の予定であり、日本への望郷の念と、いよいよアメリカ生活も残り1年になったという淋しさが共存している今日この頃です。

私の研究テーマは「卵巣がん細胞株における3Dがん幹細胞が有する特異的な代謝」に着目したものであり、様々な観点からその特異的な代謝メカニズムの解明に取り組んでいます。現在着目している低分子阻害剤は、予後不良である再発卵巣がん細胞株へも非常に効果的であり、十分に臨床にも応用できる可能性があると考えております。徐々に執筆も進んで

おり、2023年の前半には投稿、学会発表の予定です。

アメリカへの留学は、生活セットアップを始めとして大変なことが多々あるものの、それを遥かに上回る素晴らしい体験をすることができ、最先端の研究に触れることができる、という点もちろんではありますが、色々な国出身の研究者と関わりを持ち、苦勞しながらも英語で何とかコミュニケーションをとり、そしてとにかく広大なアメリカの自然に触れることができたことは、私の人生の中でいつまでも鮮やかな彩りとなると思います。後輩や同僚にも、そんな体験を味わってほしく声掛けしてみたところ、幸いなことにある後輩がNIHへ後任として来てくれることが決まりました。これまでのアメリカ生活で得られた様々な経験を、良い面も悪い面も含めアドバイスとして後輩へ伝えていくことができればこれほど嬉しいことはありません。先ほど申しあげましたように残り1年となったアメリカ留学生活ではありますが、日本にいただけでは決して味わうことのできない様々な得難い体験を存分にさせていただき、心より御礼申し上げます。もうしばらくの間、アメリカンライフを満喫させていただければ幸いです。1日1日を大切にしつつ全力で楽しみたいと存じます。今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



レゴランドカリフォルニアにて



## 新入会員紹介

 盛岡 RC 宮野 祐樹 2023.2.17 入会 土木工事	 盛岡西北 RC 伊藤 なおこ 2023.2.14 入会 美容業	 盛岡西北 RC 小笠原 百合子 2023.2.8 入会 旅館業	 盛岡西北 RC 前川 真喜子 2023.2.15 入会 不動産業	 北上西 RC 吉田 研一 2023.2.9 入会 お茶販売	 大船渡 RC 遠藤 瑞生 2023.1.11 入会 葬祭業	 石巻東 RC 日野 雅俊 2023.2.17 入会 生命保険・損害保険
 石巻西 RC 戸澤 貴一 2023.2.28 入会 左官業	 仙台 RC 岩城 大い 2023.2.14 入会 調査サービス	 仙台 RC 佐藤 孝 2023.2.28 入会 鉄道運輸 (駅を含む)	 仙台 RC 佐野 寛人 2023.2.28 入会 航空運輸	 仙台南 RC 秋山 幸作 2023.2.16 入会 建設機械レンタル業	 岩沼 RC 森 通匡 2022.11.29 入会 土木重機工事業	 大河原 RC 渡辺 和子 2023.1.1 入会 金融保険業

## 退会会員報告

クラブ	氏名	職業分類	退会日
水沢東	山崎 一郎	ビルメンテナンス	2023/2/28
気仙沼南	関口 悟	弁護士	2023/2/2
石巻東	森山 行輝	ゴルフ練習場	2023/2/28
仙台	大島 達治	環境調査	2023/2/28

謹んでご冥福を  
お祈り申し上げます



古川 RC  
佐々木 博  
2023年2月23日ご逝去  
(享年74歳)  
2005年1月1日入会

お知らせ

大船渡西 RC の例会会場が  
変更になりました

【活魚すごう】  
大船渡市大船渡町  
字新田 50-10  
電話 0192-27-8886

## 寄付報告 (2月)

### ロータリー財団

2023年2月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
マルチプル・フェロー	盛岡北 RC	二宮 一見
	盛岡南 RC	川村 久史
	石巻西 RC	佐藤 正次
	石巻南 RC	福田 均
	石巻南 RC	櫻谷 隆
	石巻南 RC	門脇 政喜
	岩出山 RC	荒谷 久弥

マルチプル・フェロー	仙台 RC	草刈 千賀志
	仙台宮城野 RC	森川 昭正
ポールハリス・フェロー	北上 RC	室岡 雅子
	北上和賀 RC	伊藤 英明
	北上和賀 RC	佐藤 貞充
	石巻東 RC	後藤 嘉則
	石巻東 RC	田中 寛史
	仙台東 RC	及川 寛史

### ロータリー米山記念奨学会

2023年2月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者メジャードナー	仙台南 RC	坂本 正憲
米山功労者マルチプル	一関中央 RC	菅野 花子
	大船渡西 RC	金比呂正
米山功労者	岩出山 RC	小笠原 宏
	盛岡東 RC	柴田 茂
	石巻南 RC	須永 光春
米山功労クラブ	大船渡西 RC	

## 2022-2023年度行事予定表 (4・5月) 4月は環境月間です

	日程	行 事	場 所	
4月	2日(日)	米山記念奨学会オリエンテーション	宮城	江陽グランドホテル
	15日(土)	丸森 RC 創立 50 周年記念式典	宮城	丸森まちづくりセンター
	16日(日)	2023 年地区研修・協議会	宮城	仙台育英学園高校宮城野校舎
	20日(木)~21日(金)	クラブ活性化セミナー 2023	東京	東京プリンスホテル
	21日(金)	第 4 回ガバナー会議	東京	東京プリンスホテル
	22日(土)	北上和賀 RC 創立 30 周年記念式典	岩手	ブランニュー北上
	22日(土)	第 10 回全国インターアクト研究会	香川	高松国際ホテル
	23日(日)	盛岡南 RC 創立 50 周年記念式典	岩手	盛岡グランドホテル
5月	13日(土)	RLI 研修パートⅢ	岩手	アイーナ
	13日(土)	1 分区 I M ホスト RC : 盛岡西北	岩手	盛岡市民文化ホール
	14日(日)	2 分区 I M ホスト RC : 岩谷堂	岩手	ブラザイン水沢
	20日(土)~21日(日)	全国 RYLA	北海道	グランドホテル札幌
	21日(日)	松島 RC 創立 50 周年記念式典	宮城	ホテル松島大観荘
	27日(土)	柴田 RC 創立 60 周年記念式典	宮城	ホテル原田 in さくら
	27日(土)~31日(水)	ロータリー国際大会	豪州	メルボルン



第一分区	会員数
1 久慈 RC	23 (1)
2 二戸 RC	44 (4)
3 種市 RC	17 (0)
4 盛岡 RC	74 (2)
5 盛岡北 RC	33 (3)
6 盛岡西 RC	20 (1)
7 盛岡南 RC	44 (0)
8 盛岡東 RC	25 (1)
9 盛岡中央 RC	24 (3)
10 盛岡西北 RC	47 (7)
11 盛岡滝ノ沢 RC	6 (3)

第二分区	会員数
12 花巻 RC	32 (1)
13 花巻南 RC	33 (1)
14 花巻北 RC	41 (1)
15 北上 RC	37 (3)
16 北上西 RC	18 (3)
17 北上和賀 RC	21 (3)
18 岩谷堂 RC	14 (0)
19 前沢 RC	14 (0)
20 水沢 RC	14 (1)
21 水沢東 RC	30 (3)

第三分区	会員数
22 花泉 RC	9 (3)
23 平泉 RC	12 (0)
24 一関 RC	16 (1)
25 一関中央 RC	16 (5)
26 大船渡 RC	32 (2)
27 大船渡西 RC	36 (7)
28 陸前高田 RC	19 (0)
29 千厩 RC	23 (2)
30 気仙沼 RC	25 (0)
31 気仙沼南 RC	37 (2)

第四分区	会員数
32 釜石 RC	18 (1)
33 釜石東 RC	27 (2)
34 大槌 RC	6 (0)
35 遠野 RC	12 (3)
36 宮古 RC	33 (4)
37 宮古東 RC	22 (1)
38 山田 RC	20 (2)

第五分区	会員数
39 石巻東 RC	39 (0)
40 石巻西 RC	33 (2)
41 石巻南 RC	21 (0)
42 栗駒 RC	13 (1)
43 築館 RC	20 (1)
44 佐沼 RC	53 (5)
45 若柳 RC	27 (6)

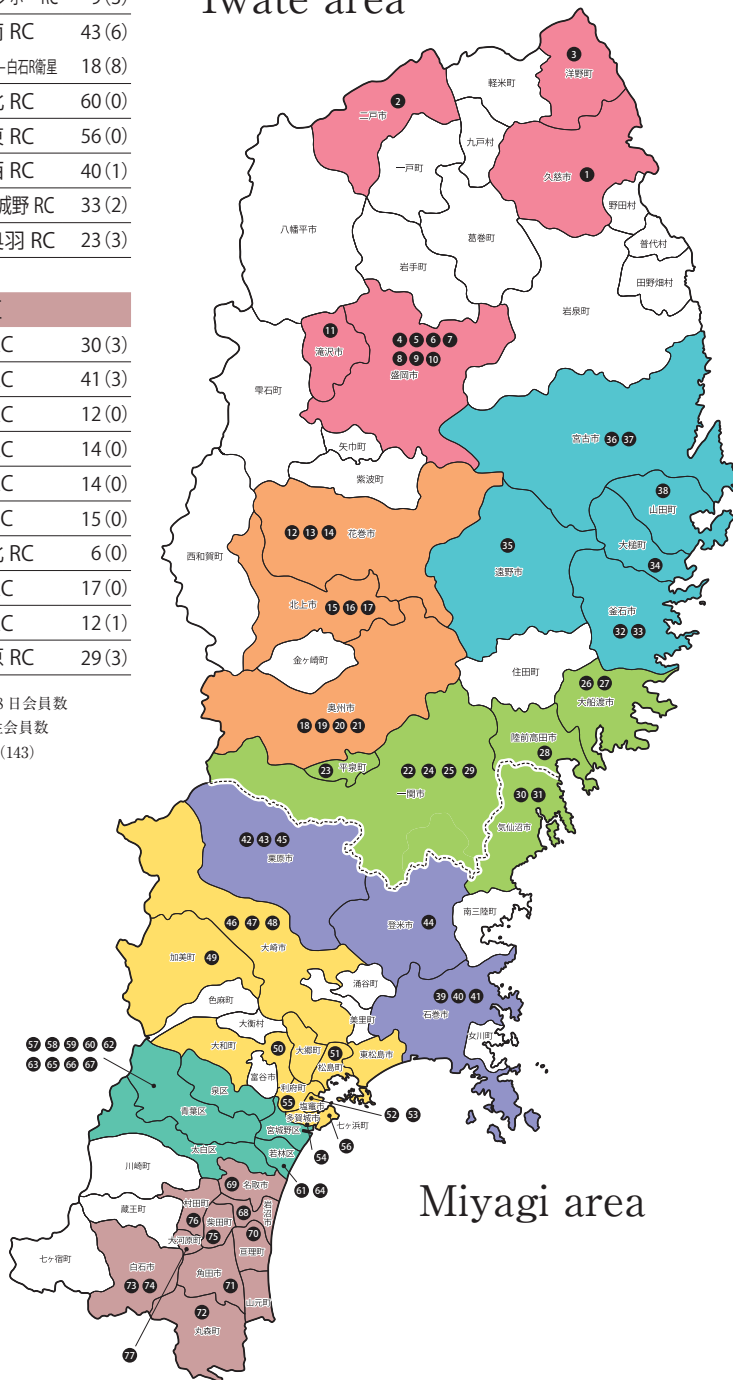
第六分区	会員数
46 古川 RC	38 (5)
47 古川東 RC	42 (0)
48 岩出山 RC	12 (1)
49 加美 RC	14 (0)
50 大和 RC	5 (0)
51 松島 RC	5 (0)
52 塩釜 RC	30 (1)
53 塩釜東 RC	11 (1)
54 多賀城 RC	25 (5)
55 利府 RC	11 (1)
56 七ヶ浜 RC	15 (0)

第七分区	会員数
57 仙台 RC	129 (3)
58 仙台東 RC	52 (0)
59 仙台青葉 RC	46 (0)
60 仙台冠 RC	14 (2)
61 仙台レイボー RC	9 (3)
62 仙台南 RC	43 (6)
63 仙台北 RC	60 (0)
64 仙台東 RC	56 (0)
65 仙台西 RC	40 (1)
66 仙台宮城野 RC	33 (2)
67 仙台奥羽 RC	23 (3)

第八分区	会員数
68 岩沼 RC	30 (3)
69 名取 RC	41 (3)
70 亶理 RC	12 (0)
71 角田 RC	14 (0)
72 丸森 RC	14 (0)
73 白石 RC	15 (0)
74 白石北 RC	6 (0)
75 柴田 RC	17 (0)
76 村田 RC	12 (1)
77 大河原 RC	29 (3)

2023年2月28日会員数  
( )内は女性会員数  
合計 2,101名 (143)

Iwate area



Miyagi area



いわて百景 10

水沢競馬場の桜並木 (奥州市水沢)

昭和63年「北上川堤防のそばに広がる競馬場の中に、市の新名所を作りたい」と競馬場職員たちの発案で、競馬場の走路外側約800メートルの間にソメイヨシノの苗木150本が植樹されました。平成15年に散策路が整備されてからは、4月の桜の時期に一般開放され、体験乗馬や物販などが行われます。

編集後記

ガバナー一月信第10号をお届けします。春の陽気が続いており、4月上旬には東北各地でも開花の時期を迎えるとの予想が出されています。各クラブの皆様も春を迎え、様々な奉仕活動をスタートさせていると思いますが、今月は環境月間にちなみ仙台奥羽RCのユニークな自然環境保全に関する活動をご紹介します。また、先月号では、地区内のMy ROTARY登録状況についてレポートしましたが、まだまだ各クラブの登録割合が低い状況です。ロータリーの活動や地区・クラブ運営に必要な情報やデータを随時入手できる便利なシステムですので、クラブ内での登録を推進し活動の場を広げましょう。(月信担当幹事 藤原繁)